



広報 ちはら

Tahara

田原市ホームページ <http://www.city.tahara.aichi.jp>

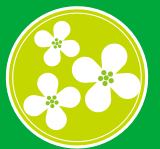
2015
平成27年

7.15

寄せては返す 遠い夏の記憶!

目次

「しみんの広場」	2
歯の健康フェスティバル	
ベジコンフェスタ	
今月の花「レイコのコレイいね」	
地域の話題	
市民活動を応援するページ	
スクールリポート	6
学校生活の一コマを紹介	
ちはらシティニュース	7
連載コーナー	8
おしらせ	10
歴史探訪クラブ	12



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 田原市広報サポーターだより投稿 2ページ
- ベジコソフェスタ・今月の花 3ページ
- 地域の話(赤羽根校区) 4ページ
- 市民活動を応援するページ 5ページ

広報サポーターだより

歯の健康フェスティバル



広報サポーター
大久保ゆり

6月の歯と口の健康週間に合わせ、田原文化会館で歯の健康フェスティバルが行われました。

田原市歯科医師会と田原市によって行われたこのフェスティバル。歯を健康に保つ秘訣を探りに行ってきました。

フェスティバル当日、たくさんの方が来場しており、皆さんの歯に対する関心の高さが伺えました。会場では、80歳になる方が歯科健診ができるとあって、元気な高齢者の姿も多数みられました。

この日が80歳の誕生日という佐久間勉さんにお話を伺いました。



● 佐久間勉さん

がっちりとした体格で、頬もつやつやの佐久間さんは、健診の結果、自分の歯が28本あり、そのうち虫歯は1本だ

けでした。

「いつも農業の手伝いをしてるんだ。魚や肉が好きで甘いものも食べるよ。私の両親と祖父母も年をとってから歯のある人だった。似ているのかな」と話してくれました。きれいに整った前歯が印象的で、なんと血圧は正常より少し低いのだそうです。健康はお口から身体で表現されているお手本のような方でした。

80歳になっても20本以上自分の歯を保てるのは健康にもいいですね。ぜひ私もこうありたいものです。

今回希望者は歯科健診やフッ化物塗布をすることができ、家族そろって受けている姿をみかけました。



● 家族で歯科健診



● むしバスターズの人形劇

から健康づくりに取り組み、楽しみなが健康を目指すためのポイント制度です。

たはら健康マイレージ対象イベントに参加したり、健康づくりの目標を掲げ取り組んだりすると、ポイントがもらえ、ポイントがたまると商品券と交換できます。

皆さんも参加してみませんか？

むしバス

ターズによる人形劇やキャラクターなどの石膏に色塗りをするコーナーは、子どもたちが楽しそうに集まっています。

今年も田原市では、たはら健康マイレージを実施しています。

普段の生活

投稿

田原市社会福祉協議会

故江崎巡查夫妻追悼慰霊法要

明治19年、防疫業務に従事してコレラから村人を救い、殉職した江崎邦助巡查とその妻じうさんの130回忌法要が、浄光寺(加治町)で営まれました。遺族ら約40名が参列し、巡查25歳、妻19



● 法要の様子

歳と余りに短い生涯を偲びました。江崎巡查夫妻偉績顕彰会は、その遺徳を永遠に語り継いでいきます。

◆ お詫びと訂正

広報たはら平成27年6月15日号「しみんの広場」に誤りがありました。広報サポーターの小田康太さんのよみがなは「やすひろさん」です。お詫びして訂正いたします。



● 田原市長をはじめとした審査員と表彰者らの集合写真



● La * 花のたみ



● 試食審査

5月23日(土) サンテパルクたはらで、地元の農産物を使用した料理コンテストを開催しました。

料理部門、スイーツ部門、ドレッシング部門、合わせて77作品が会場に並び、来場者を交えての試食審査が行われ、大変盛り上がりしました。

この日は、「La * 花ノたみ」第2期生のお披露目イベントも開催され、同メンバーも審査をしました。

応募作品は、観光事業や学校給食など幅広い分野に有効活用してもらえるよう働きかけていきます。レシビは

投稿

渥美青年経済研究会

ベジコンフェスタ で地元農産物をPR

最優秀賞



【スイーツ部門】
トマッシュタルト
(飯塚麻衣さん)



【料理部門】
キャベツたっぷり
田原の野菜ピザ♪
(吉田めい&ゆいさん)

【ドレッシング部門】
炒め玉ねぎニンニクドレッシング(山本咲世さん)

ホームページでご覧いただけます。

渥美青年経済研究会では、渥美半島を盛り上げるため、さまざまな活動を行っています。

9月5日(土)には、伊良湖港緑地公園にて、トライアスロン前夜祭を開催します。ぜひご来場ください。

渥美青年経済研究会

info@atsumi-seiken.org

http://www.atsumi-seiken.org/

今月の花

レイコのコレいいね 13

農政課 ☎23局3517

◎夏に楽しめる花



サンテパルクたはらでは夏に楽しめる花が多く植えられています。ヒマワリは切花や鉢花などとして出荷もされていますが、サンテパルクたはらでも毎年たくさんのヒマワリを植えており、夏の風物詩になっています。たくさんのヒマワリがいっせいに咲いている様は圧巻です。

また、夏の花として代表的なサルビアやマリーゴールドも一風変わったものが植えられています。青色のサルビアや白色のマリーゴールドなど珍しい品種も植えられていますので、みなさんも夏の花を楽しみに出かけてみてはいかがでしょうか。



7月の 渥美半島の花と鉢花



ひまわり

(花／出荷時期:5月～9月)

花ことば

あなただけを見つめる

夏を代表する花です。田原市では約50万本出荷されています。



ほおずき

(鉢花／出荷時期:5月～8月)

花ことば

偽り、ごまかし

お盆飾りに使われる花です。田原市では約6万鉢生産されています。



▲にぎやかな盆踊り



▲海辺の広場に建てられたやぐらに人々が集まります

地域の話題

赤羽根校区

地域一体となつてつくりあげる 「赤羽根夏祭り」

赤羽根校区「コミュニティ協議会からのお便りをご紹介します。

3校区合同で盛大に「夏祭り」

赤羽根夏祭りは、かつて行われていた旧赤羽根町の「夏祭り」を懐かしみ、昨年から、赤羽根・高松・若戸の3校区合同で開催する祭典として、新たなスタートを切りました。

昨年の開催では、会場となった赤羽根コパークの中央に立派なやぐらが建てられました。その周りには幾重にも人の輪ができ、和やかに盆踊りが行われました。夜店は、大勢集まった浴衣姿の人々で活気にあふれていました。

祭りの最後を飾ったのは、手筒花火です。大きな音に降り注ぐ火の粉、そして最後に響く爆音に、観衆から大きな歓声が上がりました。

広く遠州灘に面して生活する3校区の人々が集まり、協力して開催した祭典として、大いに成功したと思

います。

「夏祭り」で深まる郷土愛

私たち赤羽根校区の「校区まちづくり推進計画」では、『恵まれた自然環境の中で、生活環境や都市基盤の整備、産業・文化の振興など調和のとれたロマンあふれる校区の実現を目指します』としています。

この目標達成のため、地域活性化に向けたさまざまな取り組みを行っています。中でも、この「赤羽根夏祭り」は地域の人の連帯感や、幼い子どもたち



▲実行委員会の様子。3校区の委員が集まって協議中

地域発!



の郷土愛を深めるためにも、大変意義あるものと考えています。

「赤羽根夏祭り」に来てね!

昔からいる人、新しくこの赤羽根にきた人、誰もが楽しめる赤羽根夏祭りとなるよう、「赤羽根夏祭り実行委員会」は、老若男女が知恵を出し合いながら準備をしています。ぜひ、皆さんも私たち手作りの祭典に遊びに来てくださいね。

開催日

7月25日(土) ※予備日26日(日)

時間

午後5時～10時

場所

赤羽根コパーク(道の駅あかばねロコステーションの南側)



市民活動を応援するページ



市民活動紹介

NPO法人 ゆずりは学園

～すべての子どもたちに未来を～

ゆずりは学園では、不登校になった小中学生向けのフリースクールや、通信制の高校・大学を運営し、仲間づくりともうひとつの家族、社会への自立を求めてさまざまな活動を行っています。

今年度から、海外ボランティアに生徒を派遣する試みを始めました。日本から遠く離れた場所で、誰かのために働くことから何かを得られることも多いと感じています。

毎年8月には国際ボランティア NGO「NICE」の若者と交流キャンプを行っています。あなたも、学園の子どもたちと一緒に流しそうめんやゲームを楽しみましょう。

また、ボランティアスタッフも募集しています。キャンプ当日はもちろんのこと、海岸清掃、農園活動、里山の修繕維持など運営をサポートしてくれるスタッフはいつでも大歓迎です。子どもたちの未来に続く道を一緒に歩いてみませんか。



▲昨年の交流キャンプの様子

交流キャンプ の参加者を募集します！

日時：8/22 9:00～20:00

場所：ゆずりは学園 田原校（野田町田尻 15-14）

対象：小学生～大学生

参加料：500 円

申し込み：8/19 までに電話にて

▶申し込み先：NPO 法人 ゆずりは学園 事務局

☎ 22 局 3515 <http://www.yuzuriha-gakuen.com>



市民
提案

市の事業を受託してみませんか？

自由なテーマで提案してみよう！

市民提案型委託制度(自由テーマ型)は、市が取り組むべき事業について市民活動団体から提案していただき、団体と市とが委託契約を結んで事業実施するものです。今回は、市民活動団体が自由な発想で考える事業を募集します。

●募集期間 9/11 午後5時まで ※必着

●対象事業 市の施策が推進される事業で、平成29年2月末までに完了する事業

例えば…ツイッターやフェイスブックの活用講座の企画・開催、地域の皆さんでの沿道整備活動など
この他にも自由にご提案ください。

●対象団体 主に市内で公益活動を行う5名以上で構成された団体

●応募方法 市民協働課で配布する提案用紙に必要事項を記入して直接または郵送にて提出。

提案用紙は市ホームページからもダウンロード可 (<http://www.city.tahara.aichi.jp/>)

●審査方法 事業担当課へのプレゼンテーションによる審査

●スケジュール

	H27.9	H27.10	～H28.3	H28.4～	～H29.2	H29.3
提案募集	審査・協議	予算要求	担当課・関係課で 予算調整	契約締結	各団体で事業実施	事業完了
			予算確定			確認・支払

●応募・お問い合わせ 市民協働課 ☎23局3504 ☎23局0180 ✉kyoudou@city.tahara.aichi.jp



田原市民活動支援センター

<http://www.city.tahara.aichi.jp/kyoudou/>

☎ 22 局 1111 (内線 812) ※開設時間のみ

☎ 23 局 0180 ✉shiminkatsudo@city.tahara.aichi.jp

メールマガジン配信中です！

センターから市民活動に関する新鮮な情報を随時、お届けします。配信ご希望の方は、メール本文に「メール配信希望」とご記入の上、左記センターアドレスへメール送信ください。





スクールレポート

SCHOOL REPORT 82

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での「食育の取り組み」と中学校での「親子ふれあい集会」の様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局 3679

童浦小学校 「食育の取り組み」

食を楽しみ、食の大切さを知ろう！

童浦小学校では、子どもたちが食生活を工夫し、豊かで健康な生活を築いていけるように食育に取り組んでいます。

「今日の給食は、どんなメニューかな？」

昨年度から、給食センターが新しくなり、食器や食缶などが変わりました。すると、今まで何気なく口にしていた給食に目が向くようになり、給食の秘密を探りたくなりました。

3年生は、「食の研究所」と題し、給食のパンがどのように作られているのか調べようと動き出しました。パン工場に行き、目や鼻など五感を使って調べ、安全に気をつけながら苦労してパンが作られていることを知りました。さらに、給食センターに行く計画も立て、給食がどのように作られているのかを調べる予定です。

2年生は、栄養教諭を招いて、育てている野菜の栄養について教えてもらいました。

6月には保護者を招き、給食試食会を実施しました。保護者から「バランスよく栄養が考えてあり、おいしかった」「メニューが工夫されていた」などの感想をいただきました。食の大切さを考えるよい機会となりました。

これからも「よりよい食習慣を身につけ、心と体の健康づくり」をテーマに食育に取り組んでいきます。



▲パン作りを体験する子どもたち



▲野菜の栄養について教えてもらいました



▲はじめに親子でストレッチ



▲豚汁の味は最高でした

野田中学校 「親子ふれあい集会」

“ふれあい”で親子の絆を深めよう！

野田中学校では、毎年5月、「サンテパークたはら」のサンテドームで「親子ふれあい集会」を行っています。

はじめに親子で仲良くストレッチを行った後、学年対抗で「長縄跳び」「くるくるボールリレー」「玉入れ」の3種目を行いました。親子でふれあう機会が少なくなる中学生ですが、この活動をきっかけに家庭でも親子の絆を深めています。この行事が長く受け継がれてきたのは、PTAの委員の皆さんが中心となり、企画・運営をしてくれているおかげです。

親子でゲームを楽しんだ後は、おいしい豚汁に舌鼓を打ちました。

野田中学校は、平成28年度に田原中学校への統合が決まっているため、最後の開催となったこの集会。明るい声とさわやかな笑顔がドームいっぱいに広がり、最高のふれあいの場となりました。

6月20日(土)

地域で団結
笑顔あふれる

校区交流スポーツ大会が渥美運動公園屋内競技場で開催されました。地域の交流と連携意識の向上を目的に行われたこの大会には、市内20校区から約450名が参加。玉入れなどを校区対抗で行い、会場のいたるところから歓声が上がっていました。



▲田原市地域コミュニティ連合会の主催で行われました(写真は玉入れ)

【玉入れ】優勝:童浦、準優勝:泉、3位:高松、若戸

【フライングディスクゴルフ】優勝:田原東部、準優勝:童浦、3位:亀山、中山

6月19日(金)

届け伊良湖岬へと
思いを込めて！

愛のココナッツ・メッセージ「やしの実投流」が沖縄県石垣島で行われました。島崎藤村の叙情詩「椰子の実」を再現しようといわれたこの催しは28回目を迎えました。市内外から参加した30名は、船上から、やしの実106個を投げ入れました。



▲伊良湖岬までは約1600km。流れ着く日が待ち遠しいですね！

頑張れ！ 田原っこ

全国大会などに出場を決めた皆さんをご紹介します。今後のさらなる活躍に期待します！

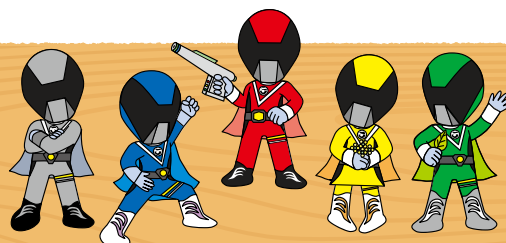


◆平成27年度全日本卓球選手権大会

(兵庫県神戸市[7/24~26])

小川美咲さん(福江小4年)

環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん ①



節電対策、取り組んでいますか？

暑い夏の時期は、エアコンの使用頻度が高まるなど、電力需要が高くなる時期です。今回は、田原市の取り組みと市民の皆さんがご家庭で取り組める内容をご紹介します。みんなで節電・省エネに取り組みましょう。

●環境政策課 ☎ 23 局 7401

●田原市の取り組み

クールビズの実施・ノーエアコンデーの実施・公共施設への緑のカーテン設置・屋外スポーツ施設の早期解放・まちなか避暑地の設定

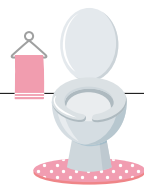
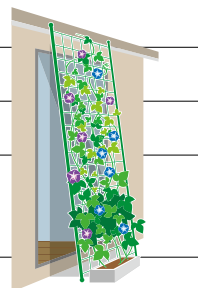
●ご利用ください！

屋外スポーツ施設の早期解放：スポーツ施設の夜間使用を少なくするために、早朝にスポーツ施設を開放します。【対象施設】テニスコート、野球場※詳しくは、広報たはら 5 月 15 日号 10 頁をご覧ください。

まちなか避暑地：公共施設を冷房などにより「まちなか避暑地」として活用してもらうことで、市民全体としての電気使用量を抑制します。【対象施設】田原文化会館、中央図書館、赤羽根市民センター、渥美文化会館、渥美図書館、田原福祉センター、あつみライフランド

●皆さんがご家庭で取り組める節電・省エネ対策【出展】経済産業省「夏季の節電メニュー（ご家庭の皆様）」

取り組み	内容
エアコン(除湿運転や頻繁なオンオフは電力の増加につながるため、注意が必要です)	室温は28度に設定する。 すだれ、よしず、緑のカーテンなどで窓からの日差しを和らげる。 無理のない範囲で、エアコンを消し、扇風機を使用する。
冷蔵庫(食品の傷みにご注意ください)	冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間をできるだけ減らし、食品を詰め込み過ぎないようにする。
照明	日中は、廊下などの不要な照明を消す。
液晶テレビ	省エネモードに設定すると共に、画面の輝度を下げ、必要なとき以外は、主電源を切る。
温水洗浄便座	温水のオフ機能、タイマー節電機能を利用する。
ジャー炊飯器	早朝にタイマー機能で、1日分まとめて炊いて、タッパーなどに移し、冷ましてから冷蔵庫や冷凍庫で保存する。
待機電力	使用しない時は、リモコンの電源ではなく主電源を切る。また、長時間使用しない場合は、コンセントからプラグを抜く。



節電に取り組む際のお願い

近年、過度な節電により、熱中症などの健康被害が報告されています。節電に取り組む際は、健康や経済活動に支障のない範囲で取り組んでください。

つぐ高原ペンション グリーンメッセージ

春夏秋冬、年間を通じて高原の豊かな自然が楽しめる「グリーンメッセージ」をご紹介します

●グリーンメッセージってどんなところ？

愛知県と長野県の県境、標高約900mの津具高原にあり、道の駅つぐ高原グリーンパークに隣接しています。

春は、雪解けた山々や、かぐわしい花々が広がる大自然が、私たちを歓迎してくれます。夏は、エアコンがいらぬほど涼しく、さわやかな風が吹き抜けます。秋は紅葉、冬はペンション裏ですべる雪ソリが人気です。

●食事も宿泊もお得なサービス！

夕食は、山ならではの地元の食材を取り入れた洋食のコース料理と手作りデザートが味わえます。また、朝食の自家製パンも好評です。ぜひご賞味ください。

宿泊は、田原市の交流拠点施設ですので、田原



●大人気の本格自家製パン



市在住・在勤・在学の方には、お得な割引制度があります。市役所などに設置してあるチラシなどでご確認いただくか、お問い合わせください。

●これからのお楽しみは？

夏といえば、バーベキューや川遊び、また、釣りやトレッキングに出かけても楽しい時期です。グリーンパークの施設を利用してたくさん遊んだ後は、疲れた体を癒やしてグリーンメッセージに宿泊しませんか。ご家族などで、ぜひお出かけください。



グリーンメッセージの詳細はホームページをご覧ください

http://www.juns-kitchen.com/

☎ (0536) 83 局 2343

▶政策推進課 ☎ 23局3507

● 児童・生徒を対象とした防犯情報（不審者情報など）

【防犯情報】

● 児童・生徒を対象とした防犯情報（不審者情報など）

【防災行政無線情報】

● 防災行政無線（同報無線）で市内全域に放送した内容

● 避難所開設情報や東海地震注意情報などの防災上必要な情報

● 地震情報（市内の観測点で震度1以上を観測したとき）

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 地震情報（市内の観測点で震度1以上を観測したとき）

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

【防災情報】

◆配信内容

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

● 気象警報、津波注意報（その他の注意報を除く）、竜巻注意情報などの気象情報

しろちゃん
田原市安心安全ほっとメール
防災知恵袋 16

みんなで取り組む防災・減災



◆登録方法

【携帯電話から】

① 左記のメールアドレスに空メール（件名・本文は空欄）を送信
bousai.tahara-city@raiden.kaiwork.jp

※このQRコードも利用できます。

② ガイドに従い、配信希望の内容を登録



【パソコンから】

① 田原市ホームページを開く
http://www.city.tahara.aichi.jp

② 「防災救急」メニューの「安心安全ほっとメール」にアクセス

③ ガイドに従い、配信内容と受信するメールアドレスを登録

【登録解除方法】

● 配信メールに添付のアドレスから入力、もしくはホームページを参照

※ 配信されるメールには、登録解除用の空メールアドレスを添付しています。リンク付メールの配信拒否（フィルタリング）をされている方は、解除してください。

▼ 防災対策課 ☎ 23局3548



青少年健全育成協議会会長および
青少年問題協議会委員の山本達夫さ
ん（亀山町）が、永年にわたり学校
や警察と連携して青少年の非行防止
に貢献されたことなどが評価され、
青少年育成者として表彰されました。

愛知県青少年育成県民会議 青少年団体等表彰

表彰

AWARDS

おしらせ				
		INFORMATION		

募集

WANTED

田原市臨時職員（田原市博物 館企画展監視員）

▼募集人員＝10名程度 ▼対象＝お
おむね60歳までの健康な方 ▼採用
期間＝9月5日（土）～12月6日（日）
▼勤務内容＝展示室監視ほか ▼勤
務形態＝週4日程度勤務（土・日曜
日勤務あり）／午前9時～午後1時
と午後1時～5時の交代勤務 ▼賃
金＝時給850円 ▼選考方法＝面
接（詳細は後日通知） ▼申し込み＝
8月7日（金）までに田原市博物館
にある履歴書に必要な事項を記入のう
え提出／郵送不可
▼田原市博物館
☎22局1720 FAX22局2028

講座

COURSE

終戦70年企画 「渥美半島戦跡巡り」

▼対象＝市内在住の方（小・中学生
の申し込みも可、ただし、集合・解

散場所まで要
送迎） ▼日時
＝8月8日（土）
午前9時30分
～午後5時

▼集合・解散場
所＝田原福祉セ
ンター ▼内容
＝渥美半島に残る戦争遺跡をマイク
ロバスで巡ります。 ▼定員＝20名（先
着順） ▼参加費＝600円（昼食代）
※昼食持参の方は無料
▼地域福祉課
☎23局3512 FAX23局3545



渥美図書館講座 「古文書を読む」その3

畠村萬附留日記を読んで郷土の歴
史に親しみます。

▼日時＝8月2日（日）、9月6日（日）、
10月4日（日） 午後1時30分～3時
30分 ▼場所＝渥美図書館会議室
▼講師＝葉山茂生氏 ▼定員＝10
名（先着順） ▼申し込み＝7月18日
（土） 午前10時から渥美図書館カウ
ンターまたは電話にて
※詳しくは、チラシをご覧ください。

▼田原市渥美図書館
☎33局1114 FAX34局1010

生活

LIFE

夏の安全なまちづくり県民運動 8月1日～10日

8月は、夏休みや長期休暇で開放
的な気分になり、身の回りに潜む危
険を忘れがちな時期です。
また、ラジオ体操や盆踊りなど地
域行事も行われ、地域連帯を強めて
いける時期でもあります。

地域の皆さんと防犯協会、警察が
協力しあって身の回りに危険を及ぼ
す犯罪を未然に防ぐ活動を展開する
とともに、皆さん一人ひとりが防犯
意識を高めながら、地域ぐるみで町
を見守り、安心して暮らせるまちづ
くりをめざしましょう。

重点実施項目

- 短時間の外出でも、家に必ず鍵を
かけましょう。
- なるべく人通りが多い明るい道を通
りましょう。
- 車両から離れるときは鍵をかけま
しょう。
- 振り込め詐欺に注意しましょう。

▼市民協働課
☎23局3504 FAX23局0180

青少年の非行・被害防止に 取り組む夏の運動

非行の芽 はやめにつもう

みな我が子

夏休みを迎えるにあたって、青少年が有害環境などに接する機会の増加が予想されます。地域、家庭、学校が一体となって青少年の健全な育成を図りましょう。

▼期間 8月31日(月)まで
▼実施内容 ①パトロール活動の推進 ②広報・啓発活動 ③インターネットの適切な利用に関する啓発活動の推進

▼文化生涯学習課

☎ 23局 3635 FAX 22局 3811

気軽にご利用ください 「労働条件相談ほっとライン」

厚生労働省では、違法な時間外労働・過重労働による健康障害や賃金不払残業などに関する問題について、電話相談窓口「労働条件相談ほっとライン」を開設しています。電話相談は、労働者・使用者に関わらず利用できる、匿名での相談も可能です。

▼日時 月曜・火曜・木曜・金曜午後5時～10時／土曜・日曜午前10時～午後5時（祝日・年末年始は除く）

▼相談料 無料

◆相談専用電話（フリーダイヤル）

☎ (0120) 811局 610

▼商工観光課

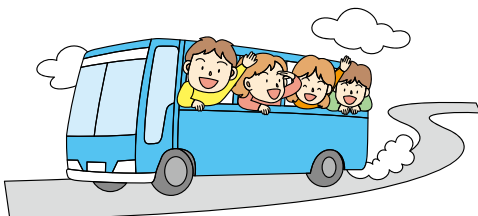
☎ 23局 3522 FAX 22局 3817

夏休みお得情報

『豊鉄バス』小学生運賃50円

夏休み期間、

小学生は1乗車50円で路線バス（豊鉄バス）をご利用できます。お子さんと一緒にバスに乗って、すてきな夏休みの思い出をつくりにかけてみませんか。



▼実施期間 7月18日(土)～8月31日(月)

▼乗車方法 1 バス乗車時に整理券を取り、降車時に小学生であることを運転手に伝え、整理券と一緒に50円を運賃箱に入れてください。

※対象路線 1 豊鉄バス全路線

▼経営企画課（田原市地域公共交通会議事務局）

☎ 27局 8603 FAX 23局 0180

▼豊鉄バス(株)

☎ (0532) 44局 8418

集まれちびっこ！二七の市

毎月二と七の付く日に開催される二七の市。より多くの方に楽しんでもらうため、イベントを開催します。

▼日時 7月27日(月) 午前7時～10時（二七の市は午前5時から開催）

▼場所 三河田原駅前広場

▼内容 1 キヤベージュゲームコーナー、かき氷配布、竹細工コーナーなど

▼参加費 無料 ▼その他 1 車で来場の方は、田原駅南公共駐車場（最初の1時間無料）をご利用ください。

▼二七の市研究会事務局（株）あつまるタウン田原

☎ 24局 2345

▼商工観光課

☎ 23局 3522 FAX 22局 3817

「水の日」・「水の週間」

8月1日(土)～7日(金)

毎年8月1日は「水の日」です。また、8月1日～7日は「水の週間」です。水資源の有限性、水の貴重さ、水資源開発の重要性について関心を高め、水循環について理解や関心を深めましょう。

▼水道課

☎ 23局 3532 FAX 22局 3184

豊橋・田原 産直・農業体験 スタンプラリー

▼期間 7月18日(土)～9月23日（水・祝） ▼内容 1 あぐりパーク食彩村、サンテパルクたはら、JA豊橋・JA愛知みなみの販売店などにあるスタンプを集めて応募すると、抽選で賞品が当たります。

▼賞品 1 田原牛1万円分、豊橋産新米コシヒカリ5kgなど ▼応募方法 1 9月25日(金)までに3つのスタンプを集めた応募用紙を持参または郵送にて

▼応募用紙 1 豊橋・田原市役所のほか、各ラリースポットで配布

▼豊橋田原広域農業推進会議事務局（豊橋市役所農業企画課内）

☎ (0532) 51局 2464

第8回男女共同参画フェスティバル （映画上映）

日時=8月30日(日) 10:30開演(9:50開場)

場所=田原文化会館文化ホール

主催=田原市男女共同参画推進懇話会

上映作品=「ぼくたちの家族」

(出演:妻夫木聡、原田美枝子、長塚京三ほか)

入場料=無料 ※入場整理券が必要

入場整理券=7月29日(金)から配布開始

配布場所=市民協働課(平日のみ)、田原文化会館(月曜休館)

問い合わせ=市民協働課 ☎ 23局 3504

歴史探訪

其の 166
History Inquiry Club

文化生涯学習課 ☎ 23局3635
FAX 22局3811

古来から伝わる勾玉

◆西鎌田古墳での大発見

田原市では、昨年の冬に西鎌田古墳（田原町西鎌田）の発掘調査を行いました。そこでは、須恵器の壺、鉄の道具、馬具、玉など、いろいろ



●西鎌田古墳の石室



●西鎌田古墳の勾玉出土状況

なものを見つけました。

その中で、大発見がありました。それは、石と土の間から色鮮やかな勾玉を発見したことです。合計で9点もの勾玉（碧玉、瑪瑙、水晶）が見つかりました。

市内の遺跡では、ほかにも田原町の栄巖古墳、野田町の地部道二号墳、がくた五号墳、山崎遺跡などで勾玉が見つかっています。これまでの調査では、勾玉が見つかる例は少なく、今回、同じ古墳から一度にたくさん勾玉が見つかったことは、とても珍しく貴重なことです。

◆勾玉って？

勾玉は、首飾りなどの装身具として、古くからお守りのために身につけられるものでした。遺跡から見つかる勾玉は、色鮮やかな翡翠、碧玉、瑪瑙、水晶などといった石を使用して作られます。

また、起源は動物の牙に穴をあけた牙勾玉といわれています。

その後、石を加工して製作した石の勾玉が縄文時代初めごろに見られます。縄文時代の勾玉は、曲がった形はしていますが、形が整っていないものが多いです。

そして、弥生時代、古墳時代になるにつれて、C字の形に曲がり、見慣れた形になっていきます。

はるか昔から製作されてきた勾玉は、現代にも私たちのお守りとして伝わっています。皆さんも、神社に行った際に見かけたことがありますか。勾玉には、古来より人を魅了する不思議な力があるのかもしれない。



●勾玉(碧玉、瑪瑙、水晶)

◆挑戦しよう！勾玉作り

吉胡貝塚資料館では、滑石という非常に柔らかい石で勾玉作りを体験することが出来ます。古来から伝わる勾玉を実際に自分の手で作ってみてはいかがでしょうか。

（清水）

今月の「表紙」

▼夕暮れの海で、ぼーっとしてみました。昼間、うだるような暑さでうんざりさせた太陽も、この時間になればちがった表情を見せてくれます。海を照らすその光は、優しくもあり、寂しくもあり。静かに響く波音も相まって、今、目の前にあるのは、過去の記憶か現実か、とちよつと不思議な気分になりました。(M)

【表紙の写真】伊良湖海岸（夕日とヒマワリ）